

2007 年度 活動報告書

【主催事業】*参加人数などについては、活動実績を参照

	事業名	成果
1	拠点整備事業	事務局の整備として電話・ネットの開通。奥2部屋の床・壁の改装を行い、畳・家具もいただいて事務所づくりへの整備が進んだ。トイレの便槽・便器も工事を行い、洋式でより快適に利用できるようになった。昨年度は梅本理事・小林理事に頼りっぱなしになっていた整備作業を、会員にも広く呼びかけを行い実施した。一般からの参加もあった。
2	人材育成事業	<p>【1】里山案内人講座 5/5 「初級編 木子の散策」 河嶋理事の案内のもと木子の鍋淵・兜淵を散策。会員以外に学生や土木事務所の方の参加もあった。 8/11 「世屋川を歩こう」 岳山の湧水地を目指し小松尾を散策。京都府立大学の学生が実習のプログラムとして参加。</p> <p>【2】里山案内人養成事業にむけて 勉強会・散策の要素が強かった里山案内人講座を発展させて、ガイド養成を目指す事業スタート前の準備として丹後広域キャンペーン協会が主催したネイチャーガイド養成講座へ参加したり、京都府地域力再生プロジェクト支援事業の助成を受けてモニターツアーを実施した。</p>
3	里地里山保全事業	<p>【1】米づくり 高齢化・後継者不足が深刻化する上世屋において、米づくりが出来なくなった農家の方から田をお借りして井之本理事管理のもと無農薬米作りを実施。昨年度までは、(株)飯尾醸造の管理する田をフィールドにイベントを実施していたが、「棚田を守るには実際に米づくりをする人がいないと守れない」との実感より、NPO として棚田保全にいかに関われるかを模索の上、活動形式を少し変更したともいえる。 5/26 畦付け・田植え体験 9/30 稲刈り・はさ掛け体験</p> <p>【2】草刈り 中山間協定に関わる草管理の手伝い。6/16 NPO 法人美しいふるさとを創る会・丹後村おこし開発チームと共同で上世屋分校の草刈りも行った。その他、7/20実施。</p>
4	地域資源発掘・伝承事業	<p>会員だけでなく、丹後を中心に一般へも広く広報を行う事にした。</p> <p>【1】 9/6 スゲ草採り 【2】 第1回11/17、第2回3/22里山で「きのこ」づくり 【3】 2/17延期→3/8雪の森トレッキング 【4】 3/2おじいさん直伝！藁ぞうり作り</p>
5	受入れ事業	<p>8/10-11 京都府立大学演習 下世屋～木子周辺 10/27 きょうとNPO センター主催の体験セミナー テーマ:田舎暮らし 12/5 うつくしき探検隊主催イベント ぶーたんの視察 2/22 キワニスクラブ テーマ:米づくり</p>

【受託事業】

	事業名		成果	期間
1	モニタリング調査事業	京都府	縦貫林道リフレッシュ工事にむけた、基礎データ収集の調査事業。世屋川上流部の観測地における流量・雨量・気象観測を行うための機器の設置および観測業務を行った。	12月～ 3月
2	蕁苞づくり事業	(株) 登喜和食品	飯尾醸造(株)による無農薬米脱穀後の蕁苞を使った蕁苞作り。上世屋地区住民(大江千代子氏)へ仕事を依頼。蕁苞の保存に問題があり、期待された成果を上げることが出来なかった。	冬季

□事務局について

6月より専従スタッフを雇用し、秋山・磯田で運営。必要に応じて運営会議を持った。

□広報活動について

HP管理は、小林菜理事が担当。8月よりブログ「ぶーたんからの手紙」を開始した。

活動については、京都新聞、KBS テレビ、宮津市広報等に取り上げてもらった。

□会員数について

新規会員10名を含み、2008年3月現在の会員数は下の通りである。

会員の種類	会員数
個人会員	46名
団体会員	1団体
賛助会員	1名 2団体